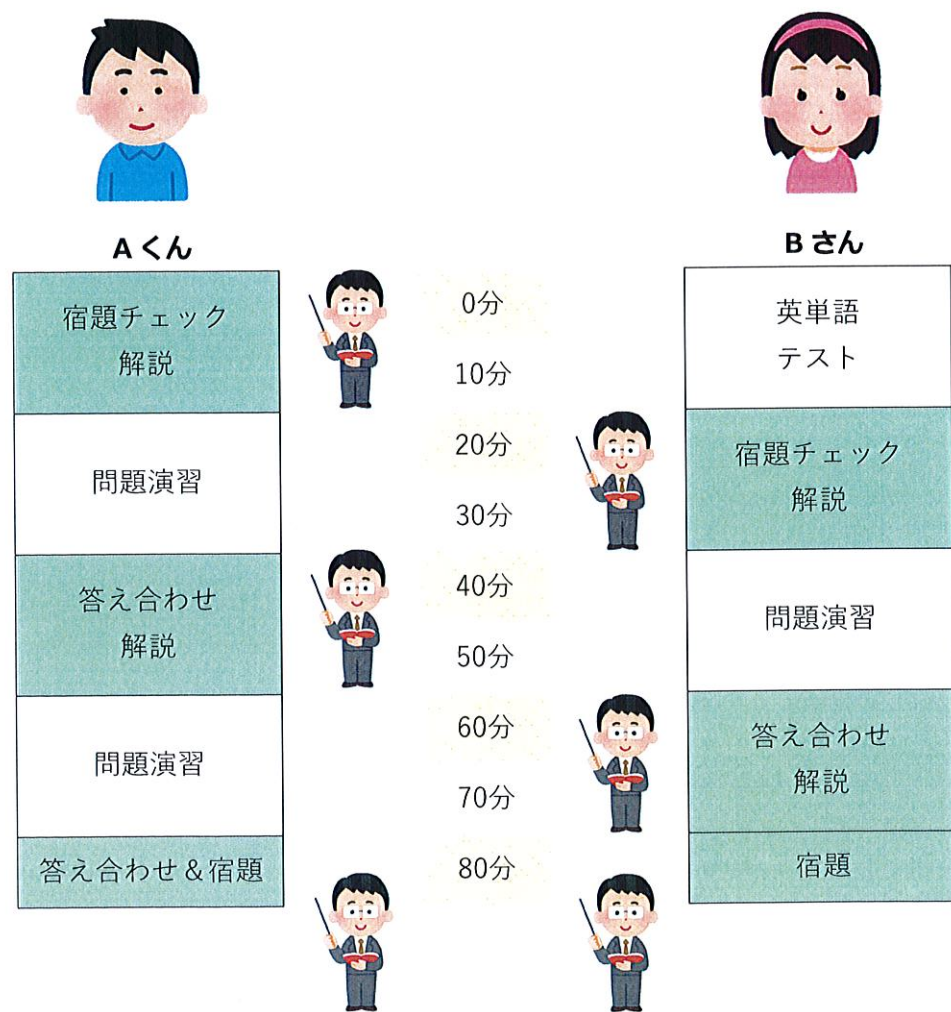




## 1対2は個別指導の王道！ その強みとは？

個別指導塾は1対2指導が王道とされています。「1対1のほうが良いのでは？」と思われるかもしれませんが、実際にやってみると、問題を解いている時間は先生がついている必要性が薄く、授業料の高さと併せ考えるとコストがよくありません。1対2の個別指導ですと、以下のような効率的かつ効果的な指導が可能となります。



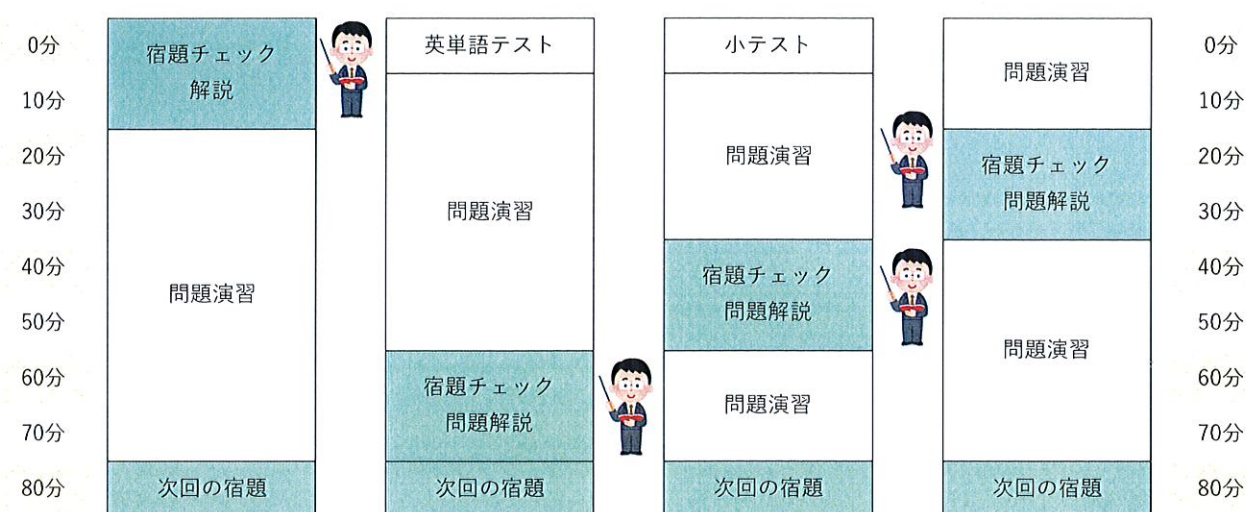
Aくんが先生の指導を受けているときは、Bさんは問題演習をしており、Bさんが先生の指導を受けているときはAくんが問題演習をしています。



## 1対4などの少人数個別指導 とは具体的にどう違うの？

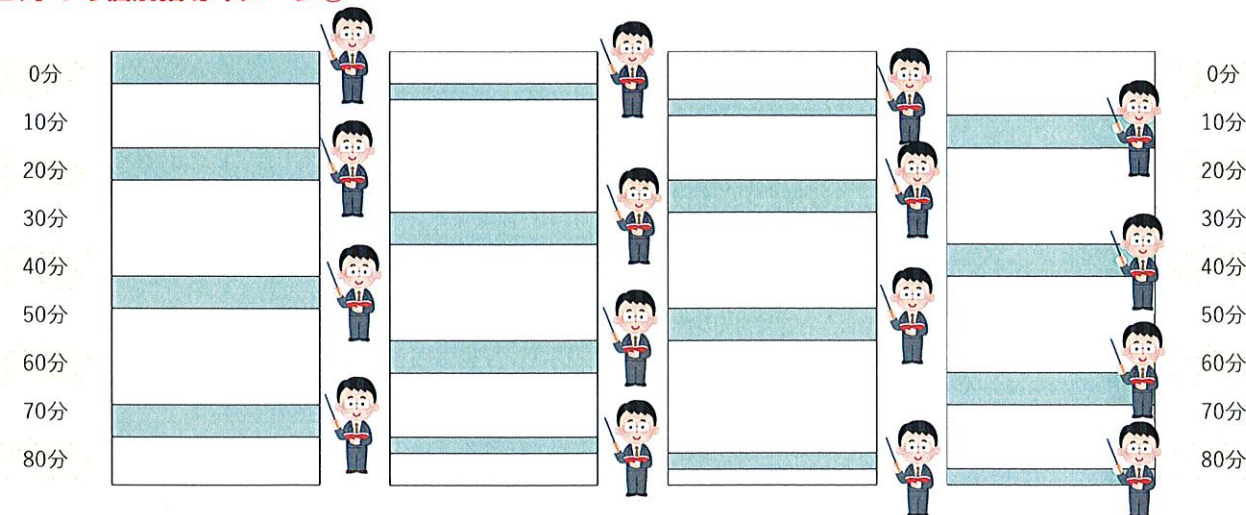
最近1対3～5くらいの少人数個別指導を行う塾も増えてきました。人数が多くなる分、授業料もお手頃なのでとても魅力的です。しかし、指導は大丈夫なのでしょう？授業1コマでどのように指導が行われるかをイメージしてみましょう。

### 1対4の個別指導イメージ①



上のような形だと、1回あたりの指導はしっかりできますが、80分で1回です。

### 1対4の個別指導イメージ②



こまめに見て回ると指導回数は増えますが、1回あたりで3分程度です。これでは「丸付け」「解説」「次の問題選定」などとてもできません。これでは生徒の状況の把握にもつながりません。個別指導の最も優れた特性が活かせません。**指導時間やその質に対しての学費という観点で、1対4は本当に良いものなのでしょうか？**